



徳島県議会 第97号 平成30年4月8日

編集：徳島県議会 〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 TEL.088-621-3010 FAX.088-655-2530

ホームページアドレス https://www.pref.tokushima.lg.jp/gikai/

新正副議長紹介 正副議長選挙が行われ、議長に重清佳之議員、副議長に岩丸正史議員が選ばれました。



主な審議の結果 可決・同意された議案 平成30年度当初予算

●可決・同意された議案 平成30年度当初予算 一般会計(1件) 当初予算額は4,871億1,300万円で、前年度当初額に対し、0.2%の増

●可決・同意された議案 平成29年度補正予算 一般会計(2件) 補正予算額は106億7,130万9千円の増額及び246億1,547万9千円の減額で、補正後の予算は、4,803億5,081万7千円

●可決・同意された議案 徳島県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について(議員提出)

### 平成30年2月徳島県議会 定例会の概要

開会日には、平成29年度補正と平成30年度当初を合わせた14カ月予算などが提案され、住宅、建築物の耐震化、総合戦略のさらなる進捗と具体的実践案の展開、徳島の豊かな食の魅力発信などの重要課題について、所信が述べられました。

### 代表・一般質問から

主な質問とこれに対する知事や関係部局の答弁の要旨は次のとおりです。

### 代表質問

大規模地震発生時の可能性が高まった際の避難指針策定を川端正義(徳島県議会自由民主党)

### 一般質問

性暴力被害への理解と根絶に向けた新たな臨床心理士養成プログラムの創設

地域経済の持続的な発展に重要な役割を果たすものづくり産業において、熟練技術者の技術力や人材の厚みは不可欠である

徳島の観光を新たなステージへと進化させるため、県内観光推進協議会を新たに設置し、施策推進の充実を図る

追いつき車線を連続的に設置し、高齢ドライバーの安全確保を図る

5カ年計画の総合戦略は、残り2年となり仕上げの段階を迎える

新たな実践的取組を盛り込んだ総論戦略を、4.8億円の地方創生関連予算により、県民目線に推進する

マンパワーカードは、少子高齢化に直面する地域社会で必要不可欠なツール

国民健康保険の制移行に当たり、市町村における事情により、保険料が現行より上がる場合、県はどのように対応する

平成30年度について、財政安定化基金や県債発行金により、建設費削減を講じている

西部健康防災公園を活用し、地域の健康づくりや防災力向上を図る

公園の機能と魅力をPRする「公園の魅力をPRする」を推進する

今年いよいよオープンする吉野川再生事業が開始される

ダム計画中止後、県が改良を約束した国道195号木下改良区間のうち、唯一残されたトンネルについて、計画中止との検討も進められている

現道の適切な維持管理に努めるとともに、トンネルについては、他事業の進捗状況を勘案し、早期着手を促す

大規模地震発生時に沿道の大規模避難所の〇〇対策を島田正人(徳島県議会自由民主党)

大規模地震発生時に沿道の大規模避難所の〇〇対策を島田正人(徳島県議会自由民主党)

大規模地震発生時に沿道の大規模避難所の〇〇対策を島田正人(徳島県議会自由民主党)

大規模地震発生時に沿道の大規模避難所の〇〇対策を島田正人(徳島県議会自由民主党)

### 代表質問

大規模地震発生時の可能性が高まった際の避難指針策定を川端正義(徳島県議会自由民主党)

### 県議会議員の議員定数・選挙区の見直しについて

2月定例会において関係条例を改正した結果、徳島県議会の議員定数・選挙区は、次のとおりとなりました。この改正は、平成31年に実施される予定の次の一般選挙から適用されます。

- 議員定数:38人(現行39人) ●美馬第一選挙区(2人)と美馬第二選挙区(1人)を合区し、美馬選挙区(2人)とした。区域は美馬市と美馬郡です。 ●各選挙区の名称及び定数は下図のとおりです。



和の会	公明党 県議団	日本共産党	新風 民進クラブ	徳島県議会自由民主党	会派名	正副議長	幹事長等	議員	人員
長会長 池文 武	長会長 尾哲 見	山会長 田長 豊	白副会長 木春 夫	庄会長 野長 彦	木川岡杉 正副議長	副議長 本本 博	副議長 正直 直	副議長 美義 治	27
古幹事 広川 志	幹事長 田長 子	幹事長 井長 穂	幹事長 黒崎 章	高幹事 井長 穂	眞井元岡 副幹事長	副幹事長 貝川木田 浩	副幹事長 章理 司	副幹事長 二生 孝	27
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

特別委員会	議員名	委員長	副委員長	委員
環境対策	寺副委員 井長 功	西副委員 沢長 貴	白副委員 原長 春	中副委員 山長 俊
防災対策	西副委員 沢長 貴	白副委員 原長 春	中副委員 山長 俊	山副委員 須長 一
次世代人材育成 少子高齢化対策	白副委員 原長 春	中副委員 山長 俊	山副委員 須長 一	山副委員 須長 一
地方創生対策	中副委員 山長 俊	山副委員 須長 一	山副委員 須長 一	山副委員 須長 一

議会運営	議員名	委員長	副委員長	委員
高副委員 井長 功	西副委員 沢長 貴	白副委員 原長 春	中副委員 山長 俊	山副委員 須長 一
元木副委員 井長 功	西副委員 沢長 貴	白副委員 原長 春	中副委員 山長 俊	山副委員 須長 一
元木副委員 井長 功	西副委員 沢長 貴	白副委員 原長 春	中副委員 山長 俊	山副委員 須長 一
元木副委員 井長 功	西副委員 沢長 貴	白副委員 原長 春	中副委員 山長 俊	山副委員 須長 一

常任委員会	議員名	委員長	副委員長	委員
丸副委員 須長 一	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦
丸副委員 須長 一	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦
丸副委員 須長 一	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦
丸副委員 須長 一	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦	須副委員 長 彦

●市役所、町村役場、または県の総合県民局、各庁舎、県庁内のふれあいセンター、県議会事務局で同じ内容の広報紙をお渡ししています。 題字「とくしま県議会だより」四国大学の包括連携協定に基づき同大学文学部書道文化学科の学生に書いていただきました。